

乙 第 号

井上和也 学位請求論文

審 査 要 旨

奈 良 県 立 医 科 大 学

論文審査の要旨及び担当者

報告番号	乙第	号	氏名	井上和也
論文審査担当者	委員長		教授	西真弓
	委員		准教授	面川庄平
	委員		教授	田中康仁
	(指導教員)			

主論文

Suprascapular notch variations: a 3DCT study

(和訳) 肩甲切痕のバリエーション-3DCTによる検討-

Kazuya Inoue, Naoki Suenaga, Naomi Oizumi, Yoshihiro Sakamoto,
Goro Sakurai, Naoki Miyoshi, Noboru Taniguchi, Yasuhito Tanaka.

Journal of Orthopaedic Science.

2014 Volume19 No.6: 920-4.

2014年12月発行

論文審査の要旨

肩甲上神経が肩甲切痕部で横靭帯により圧迫を受けると、肩甲上神経麻痺となる。近年内視鏡技術が進歩し、鏡視下上肩甲横靭帯切離術が直視下手術に代わり広く行われている。しかし、内視鏡においては視野が狭いため、手術中に骨形態などを確認することが困難であり、手術前に3DCTなどにより肩甲切痕の形態を調べておく必要がある。

肩甲切痕の形態のこれまでの報告は、解剖標本を用いてのものがほとんどであり、生体での報告は非常に少ない。また、骨化と年齢の関係にはっきりと言及しているものはない。本研究では手術患者の3DCTを用いて、肩甲切痕の形態について調査を行っている。これまでの解剖標本による肩甲切痕の分類をCTに応用して検討したところ、肩甲切痕の骨化は20.2%に認められた。骨化のある型は骨化のない型に比べて優位に年齢が高く、今回の若年者を含む本研究では、骨化と加齢の関連があることが示された。

本研究は生体に対して肩甲切痕の形態を詳細に検討し、肩甲切痕骨化と加齢の関連性を示した有意義な研究と評価される。

参 考 論 文

1. A vascularized scapular graft for juvenile osteonecrosis of the humeral head.
Inoue K, Suenaga N, Oizumi N, Tanaka Y, Minami A.
J Shoulder Elbow Surg. 2012 Apr;21(4):e9-e13.
2. Superficial blood flow of the superior labrum associated with rotator cuff tear using laser Doppler flowmeter.
Hashiuchi T, Sakurai G, Takakura Y, Inoue K, Kumai T, Tanaka Y.
J Orthop Sci. 2014 May;19(3):424-8.
3. In vivo microstructural analysis of the humeral greater tuberosity in patients with rotator cuff tears using multidetector row computed tomography.
Sakamoto Y, Kido A, Inoue K, Sakurai G, Hashiuchi T, Munemoto M, Tanaka Y.
BMC Musculoskelet Disord. 2014 Oct 21;15(1):351.
4. Bone marrow stimulation at the footprint of arthroscopic surface-holding repair advances cuff repair integrity.
Taniguchi N, Suenaga N, Oizumi N, Miyoshi N, Yamaguchi H, Inoue K, Chosa E.
J Shoulder Elbow Surg. 2014 Dec 2. [Epub ahead of print]
5. 滑膜性骨軟骨腫症を合併した反復性肩関節脱臼の1例
井上 和也, 酒本 佳洋, 櫻井 悟良, 橋内 智尚, 田中 康仁
JOSKAS (1884-8842)39 卷1号 Page76-77
6. 肩甲下筋単独断裂に対する鏡視下腱板縫合術の臨床成績

酒本佳洋, 井上和也, 田中康仁, 桜井悟良, 橋内智尚

JOSKAS 39 卷 3 号 : 554-557, 2014

7. 肩甲骨関節窩後上方に有痛性骨棘を生じたテニス選手の投球障害肩の 1 例

酒本 佳洋, 井上 和也, 田中 康仁

整形外科 65 卷 1 号:30-33, 2014

8. 広範囲腱板断修復術後再断裂は術前 MRI から予想できるか?

井上 和也, 酒本 佳洋, 田中 康仁, 末永 直樹, 大泉 尚美, 細川 吉博

肩関節 37(2): 731-733, 2013

9. 人工骨使用により人工肩関節置換術における上腕骨ステムの緩みと転位を減らすことができるか

井上 和也, 酒本 佳洋, 田中 康仁, 末永 直樹, 大泉 尚美, 細川 吉博

肩関節 37(3): 1217-1219, 2013

10. 臨床用 CT を用いた上腕骨大結節部の骨梁微細構造解析

酒本佳洋, 井上和也, 田中康仁, 桜井悟良, 橋内智尚

肩関節 37 卷 3 号:957-960, 2013

11. 鎖骨近位端骨折の治療経験

水掬 貴満, 仲川 喜之, 江川 琢也, 二階堂 亮平, 酒本 佳洋, 井上 和也,

田中 康仁

肩関節 37 卷 2 号: 633-636, 2013

12. 【肩周辺骨折の治療】 肩甲骨骨折 floating shoulder の病態と治療戦略

仲川 喜之, 水掬 貴満, 松本 祐希, 江川 琢也, 門野 邦彦, 酒本 佳洋,

井上 和也, 田中 康仁

関節外科 32 卷 9 号: 1048-1056, 2013

13. 血友病性肩関節症に対する鏡視下滑膜切除術を施行した 2 例

酒本佳洋, 田中康仁, 井上和也, 原良太, 稲垣有佐, 笠次良爾

JOSKAS 38 卷 1 号 : 44-45, 2013

14. まれな外傷性仙尾関節前方脱臼(尾骨脱臼)の1例

大島 卓也, 西川 勝也, 井上 和也, 米田 正名, 重松 英樹, 小泉 宗久,
田中 康仁

整形外科 64 卷 11 号 Page1171-1173, 2013

15. 高齢者の上腕骨近位端粉碎骨折に対する骨接合 vs 人工骨頭置換術

井上 和也, 末永 直樹, 大泉 尚美, 久田 幸由, 細川 吉博, 田中 康仁
肩関節 36(2): 429-431, 2012

16. 腱板断裂関節症に対する人工骨頭置換術および人工肩関節置換術

酒本佳洋, 田中康仁, 森本光俊, 橋内智尚, 桜井悟良, 二階堂亮平, 水掬
貴満, 仲川喜之, 井上和也

肩関節 36 卷 3 号:1029-1032, 2012

17. 鎖骨遠位端骨折の術式 烏口鎖骨靭帯機能に注目して

酒本佳洋, 田中康仁, 森本光俊, 橋内智尚, 桜井 悟良, 二階堂 亮平, 水
掬 貴満, 仲川 喜之, 井上 和也

肩関節 36 卷 3 号:889-892, 2012

18. ノンセメントによる上腕骨人工骨頭挿入術後のステムの緩みと転位

井上和也, 末永直樹, 大泉尚美, 細川吉博, 田中康仁

日本人工関節学会誌 40:98-99, 2010

19. Belt & suspender technique を用いた直視下腱板断裂の長期成績

井上和也, 末永直樹

整形・災害外科 54(7): 793-797, 2010

20. 腱板損傷

井上和也, 末永直樹

- アトラス骨・関節画像診断 関節 上肢, 津村弘編, 10-11, 中外医学社,
東京, 2010
21. 肩峰下インピンジメント症候群 (腱板炎)
井上和也, 末永直樹
アトラス骨・関節画像診断 関節 上肢, 津村弘編, 10-11, 中外医学社,
東京, 2010
22. 人工肩関節置換術時の上腕骨ステム径と上腕骨髓腔径の検討
三好直樹, 松野丈夫, 末永直樹, 大泉尚美, 井上和也
日本人工関節学会誌 41: 434-435, 2011
23. 陳旧性肩関節外傷に対する人工関節・人工骨頭置換術症例の検討
三好直樹, 松野丈夫, 末永直樹, 大泉尚美, 井上和也
日本人工関節学会誌 41: 116-117, 2011
24. 腱板断裂に合併した上腕二頭筋長頭腱障害 固定か切離か?
三好直樹, 末永直樹, 大泉尚美, 井上和也, 松野丈夫
JOSKAS 36: 363-367, 2011
25. 【高齢者骨折に対する私の治療法】 骨粗鬆症に伴う上肢の骨折 上腕
骨近位端 中高齢者の上腕骨近位端骨折に対する髓内釘固定の有用性
井上和也, 富田恭治, 定直行, 辰巳英章, 竹口尚樹, 清水隆昌, 山岡伸行,
額田昌門
別冊整形外科 52: 23-28, 2007
26. *Morganella morganii* による壊死性筋膜炎の1例
井上和也, 前田学, 村田景一, 吉田淳, 北野修二, 奥地一夫
整形外科 56: 1597-1599, 2005

以上、主論文に報告された研究成績は、参考論文とともに整形外科学の進歩に寄与するところが大きいと認める。

平成 27 年 5 月 12 日

学位審査委員長

分子生体構造科学

教 授 西 真弓

学位審査委員

運動器再建医学

准教授 面川 庄平

学位審査委員（指導教員）

運動器再建医学

教 授 田中 康仁